

平成28年度 介護支援専門員【第2回】再研修 プログラム

日程		会場	課目	時間数	目的		
前期	1日目	12月26日(月)	8:30～9:00 受付 9:00～9:15 開講・オリエンテーション				
		又は 12月28日(水)	JA・AZMホール別館202 定員100名 JA・AZMホール大研修室 定員200名	9:15～12:30 介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント	講義 3時間 休憩 15分	介護保険制度の理念等を理解するとともに、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の現状を理解する。また、介護保険制度における利用者の尊厳の保持及び自立支援に資するケアマネジメントの役割を理解し、地域包括ケアシステムにおける介護支援専門員の役割を認識する。	
	2日目	1月8日(日)又は1月9日(月)	宮崎市民プラザ ギャラリー 定員150名ずつ	9:00～16:15 自立支援のためのケアマネジメントの基本	講義及び演習 6時間	利用者の尊厳の保持及び自立支援に資するケアマネジメントの視点を理解する。また、利用者が住み慣れた地域で主体的な生活を送ることができるように支援することの重要性を理解するとともに、在宅生活を支援する上で、家族に対する支援の重要性を理解する。	
		1月10日(火)又は1月15日(日)	JA・AZMホール別館302 定員100名 JA・AZMホール大ホール 定員200名	9:30～11:30 人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理(新)	講義 2時間	人権と尊厳を支える専門職に求められる姿勢を認識する。また、介護支援専門員としての職業倫理を理解するとともに、日常業務で直面する倫理的課題等を認識する。	
	4日目	2月3日(金)又は2月4日(土)	シーガイア 3階瑞洋 定員100名 JA・AZMホール大ホール 定員200名	9:30～11:30 介護支援専門員に求められるマネジメント(チームマネジメント)(新) 11:30～12:15 昼食休憩 45分	講義及び演習 2時間	多職種に対する理解・尊重に基づいてチームを組成し、円滑に機能させるための基本的な技術を修得する。	
		2月13日(月)又は2月17日(金)	JA・AZMホール別館302 定員100名 JA・AZMホール大ホール 定員200名	9:30～12:45 ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義(新) 12:45～13:30 昼食休憩 45分 13:30～15:30 ケアマネジメントに係る法令等の理解(新)	講義 3時間 講義 2時間	医療との連携や多職種協働の意義を踏まえ、具体的な連携の場面で必要となる基本的な知識や連携の手法を修得する。法令を遵守し、介護支援専門員の業務を適切に遂行できるよう、介護保険制度に係る法令等を正しく理解する。	
	後期	6日目	3月21日(火)又は3月22日(水)	県福祉総合センター 定員100名 JA・AZMホール大ホール 定員200名	13:00～16:15 ケアマネジメントの展開 基礎理解	講義及び演習 3時間	ケアマネジメントは高齢者の生理、心理、生活環境などの構造的な理解に基づいて行われる必要があることを理解する。
			3月27日(月)又は3月29日(水)	県福祉総合センター 定員100名 宮崎市民プラザ ギャラリー 定員200名	10:00～16:00 看取りに関する事例		看取りにおける留意点や起こりやすい課題を踏まえた支援に当たってのポイントを理解する。
		8日目	3月28日(火)又は3月30日(木)	宮崎市民プラザ ギャラリー 定員150名ずつ	10:00～16:00 筋骨格系疾患及び廃用症候群に関する事例	講義及び演習 5時間	筋骨格系疾患及び廃用症候群の特性や療養上の留意点、起こりやすい課題を踏まえた支援に当たってのポイントを理解する。
		9日目	4月2日(日)又は4月9日(日)	シーガイア 2階ファウンテン 定員150名ずつ	10:00～16:00 内臓の機能不全(糖尿病、高血圧、脂質異常症、心疾患、呼吸器疾患、腎臓病、肝臓病等)に関する事例		内臓の機能不全に係る各疾患・症候群(糖尿病、高血圧、脂質異常症、心疾患、呼吸器疾患、腎臓病、肝臓病等)の特性や療養上の留意点、起こりやすい課題を踏まえた支援に当たってのポイントを理解する。
10日目		4月4日(火)又は4月5日(水)	シーガイア 2階ファウンテン 定員150名ずつ	10:00～16:00 脳血管疾患に関する事例		脳血管疾患の特性や療養上の留意点、起こりやすい課題を踏まえた支援に当たってのポイントを理解する。	
11日目		4月10日(月)又は4月17日(月)	シーガイア 2階ファウンテン 定員150名ずつ	10:00～16:00 認知症に関する事例		認知症の特性や療養上の留意点、起こりやすい課題を踏まえた支援に当たってのポイントを理解する。	
12日目		4月26日(水)又は4月27日(木)	シーガイア 2階ファウンテン 定員150名ずつ	9:00～15:00 アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習(新) 15:00～15:10 休憩 10分 15:10～17:10 研修全体を振り返っての意見交換会、講評及びネットワーク作り 17:10～17:30 閉講・オリエンテーション	講義及び演習 5時間 20分	研修全体での学びを踏まえ、アセスメントから居宅サービス計画等の作成からモニタリングまでを一貫して行い、ケアマネジメントプロセスについて更なる理解を深める。研修全体を通じた振り返りを行うことで、今後の学習課題を認識し、自己研鑽の意欲を高める。また、研修受講者間でのネットワークの構築を図る。	